



## 使用上の注意

### Fiery Color Profiler Suite、v5.1.1

本書には、このリリースに関する重要な情報が含まれています。インストールを進める前に、すべてのユーザーにこの情報を提供するようにしてください。

**メモ：**本書では、「Color Profiler Suite」という表記は「Fiery Color Profiler Suite」を指します。

以前のバージョンがある場合 Color Profiler Suite とソフトウェア メンテナンスおよびサポート契約 (SMSA) があれば、Updater この新しいバージョンの通知をアップグレードすることができます。SMSA が期限切れ、通知がない場合、Updater を実行することができます (選択してヘルプ>アップデート情報確認メイン ウィンドウに) SMSA を更新し、アップグレードします。

### 本バージョンの新機能

Fiery Color Profiler Suite のこのバージョンには、新機能が導入されています。

**64 ビットアプリケーション：** Fiery Color Profiler Suite v5.1.1 (CPS) は、Mac OS および Windows プラットフォームの両方でネイティブの 64 ビットアプリケーションです。CPS v5.1.1 は、32 ビットオペレーティングシステムはサポートされていません。アップデート通知が表示されません Fiery Software Manager は、Windows 7 32 ビットなどの 32 ビットオペレーティングシステム上で実行されている場合、CPS v5.1.1 パッケージです。32 ビットオペレーティングシステム上で Fiery Software Manager をインストールしようとする場合、は、互換性のエラーが表示され、インストールがキャンセルされます。サポートされるオペレーティングシステムの一覧については、[システム要件](#) (2 ページ) を参照してください。

**メモ：** Fiery Color Profiler Suite のこのバージョンには新しいライセンスが必要です。現在バージョン 5.x または 4.x を実行していて、ソフトウェアメンテナンスおよびサポート契約 (SMSA) が最新の場合、Fiery Color Profiler Suite は EFI ライセンスサーバーから最新のライセンスを自動的にダウンロードします。Fiery Color Profiler Suite SMSA を更新するには、Fiery 販売店に連絡して、SMSA 更新パーツ番号「10000006105」を伝えます。

**メモ：** Fiery Command WorkStation からの Fiery Color Profiler Suite 起動ポイントには、Fiery Command WorkStation 6.3 以降が必要です。Fiery Command WorkStation の他のバージョンからの起動ポイントでは、Fiery Color Profiler Suite 5.1.1 モジュールが起動されません。

- 一般的な色域安定します Fiery Print Matcher。
- ソースでプロファイル選択をサポートします Fiery Print Matcher。
- 新しい Fiery Verify Assistant 検証用です。
- Enhanced Fiery Verify 追加  $\Delta E$  の計算方法で検証結果を得るモジュール。
- 最適化のキャリブレーター モジュールを測定値を表示して編集するかキャリブレーション ターゲットをインポートできるようになります。



- 新しい Barbieri LFP: 上記の測定デバイスのサポート。
- Fiery Color Profiler Suite v5.1.0 のさまざまな問題が修正されました。

## システム要件

Color Profiler Suite を実行するには、お使いの Windows または Mac OS X コンピューターが次の最小要件を満たしている必要があります。

**メモ：**Color Profiler Suite v5.1.1 は、64 ビットオペレーティングシステムのみをサポートしています。

Windows :	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Windows 7 SP1</li> <li>• Windows 8.1</li> <li>• Windows 10</li> </ul>
Mac OS	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Mac OS 10.11</li> <li>• macOS Sierra 10.12</li> <li>• macOS High Sierra 10.13</li> <li>• macOS Mojave 10.14</li> </ul>
設定情報	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 3GB RAM</li> <li>• アプリケーションに使用できる 3GB のハードディスクドライブの空き領域</li> <li>• 1024x768 で 16 ビットカラーをサポートするモニター（Fiery Verify の場合は 1280x1024）</li> <li>• サウンドカード推奨</li> <li>• EFI 分光測色計用の USB 2.0 ポート（電力供給対応）×1。他の測定器に必要な追加ポート。</li> </ul> <p><b>メモ：</b>EFI 分光測色計は、ほとんどのキーボードに付いた USB ポートまたは電力供給未対応の USB ハブに接続しても動作しません。EFI 分光測色計と接続ケーブルが Color Profiler Suite に付属しています。</p>
プリンター	CMYK または RGB カラープリンター

### 5.1.1 で修正された問題

#### EFI ES-6000 イーサネットで測定されたコントロールストリップ

A3 以上の大きな用紙サイズを使用して EFI 6000 Ethernet で印刷されたコントロールストリップは、トリムマーク付きで印刷され、測定デバイスに収まるようにトリミングされる必要があります。

#### Konica Minolta FD-9 でパッチが読み取られない

Konica Minolta FD-9 測定デバイスでパッチが読み取られません。

## Konica Minolta FD-9 測定デバイスで測定されたコントロールストリップ

A3 以上の大きな用紙サイズを使用して Konica Minolta FD-9 で印刷されたコントロールストリップは、横長として印刷され、測定デバイスに収まるようにトリミングされる必要があります。

## Vutek 5r+と 3r+の場合の Q profiler

Vutek 5r+と 3r+の場合、Q profiler は Fiery Printer Profiler から使用できません。

## FieryMeasure でパッチページの測定が完了しない

FieryMeasure で、カラーベンチマークページやプロファイルパッチページの測定が完了しません。測定処理中に急に止まり、前の手順に戻りますが、測定ワークフローが最後まで完了しません。

### 5.1.1 の既知の問題

#### Windows での KM FD-9 とオプションのシートフィーダーの併用

KM FD-9 とオプションのシートフィーダーを併用する Konica Minolta ターミナルアプリケーションは、Windows 64 ビットオペレーティングシステムにのみインストールすることを推奨します。

#### Fiery Color Profiler SuiteWindows システムは、重要な更新プログラムが存在しない場合は、開始に失敗します。

Windows Update がインストールされている Fiery Color Profiler Suite 5.1.1 アプリケーションを使用できない場合があります。問題なく Fiery Color Profiler Suite を使用できるように Windows オペレーティングシステムを更新します。

#### Fiery Color Profiler Suitev5.1.1 と Fiery Command WorkStationv6.2

Fiery Color Profiler Suitev5.1.1 (CPS) は、Fiery Command WorkStation Package v6.2 (CWS) 以下のバージョンと互換性がありません。Fiery Command WorkStation Package v 6.3 へのアップデートを推奨します。

**メモ：** Mac OS コンピューターで CWS v 6.2 と一緒に CPS v5.1.1 を実行すると、CWS v 6.2 で重大な警告メッセージが表示されることがあります。

#### Fiery Color Profiler Suitev5.1.1 キャリブレーションまたは G7 のキャリブレーションを作成します。

Fiery Color Profiler Suitev 5.1.1 (CPS) が新しいキャリブレーションを作成すると、一時的な出力プロファイルにリンクされ、G7 またはプロファイルのパッチが適用されます。一時プロファイルは、現在 Fiery Command WorkStationDevice Center > Color で設定されているサーバーのデフォルト出力プロファイルと重複していません。場合は、サーバーのデフォルト出力プロファイルを編集されています (曲線補正が適用される) とデバイスセンターで、新しいキャリブレーションセット一時的なプロファイルに使用して G7 キャリブレーションを実行する場合に適用される編集曲線の編集機能を使用して、またはプロファイルを作成します。曲線が追加されている場合、サーバー上のプロファイルに、サーバーのデフォルトのプロファイルを編集を適用されておら

ずのプロファイルを設定することが重要です。サーバーのデフォルトとして、工場出荷時のデフォルトの出力プロファイルを選択すると、この問題を回避する安全な方法です。

## 接続または同じクライアントに複数のデバイスを取り外すときに環境設定エラー

Mac OS の設定が表示されたら、[OK]をクリックして続行します。

## Mac OS クライアント上のネットワーク アクセス エラーが生じること

一部のアプリケーションで行われるネットワーク接続を許可する場合に、警告を受ける可能性があります。Mac OS クライアントで着信ネットワーク接続エラーが発生した場合は、[許可する]をクリックして続行することをお勧めします。

## EFI ES-2000 を使用した G7 チャートの測定

EFI ES-2000 を使用して G7 チャートを測定する場合、51 ランダムまたは 51 ランダム 2 アップ G7 チャートレイアウトに切り替える必要があります。G7 チャートを測定する際に「正しいストリップが測定されているか確認してください」というエラーメッセージが表示されることがあります。この場合、G7 チャートを P2P51R または P2P51R 2 アップチャートに切り替えることができます。

## Mac OS クライアントで自動ライセンスダウンロードが失敗する

Color Profiler Suite ライセンス (lic) ファイルは、Mac OS クライアントコンピューターで自動的にダウンロードされないため、起動パッドはデモモードで開きます。ライセンスは <https://activation.efi.com/fulfillment/efi/> から手動でダウンロードできます。また、ライセンスのダウンロードに失敗したときに、Color Profiler Suite アプリケーションで提供されているボタンをクリックすることもできます。

## ローカルホスト Fiery server アドレスを使用したプロファイルのロードに失敗する

Fiery server でインストールするときに、Fiery Device Linker (および Fiery Profile Inspector と Fiery Profile Editor などの他の Fiery Color Profiler Suite モジュール) を使用すると、選択した Fiery server がローカルホストアドレス 127.0.0.1 と関連付けられている場合、プロファイルを選択ダイアログボックスでプロファイルが表示されません。これを回避するには、サーバーリストで Fiery server を削除してから、外部 IP アドレスを使用して再度追加します。

## Color Profiler Suite メインウィンドウ

### ナビゲーションボタンが表示されない

Windows 10 のコンピューターでテキストやアプリなどの項目の拡大縮小を変更すると、Color Profiler Suite ウィンドウでナビゲーションボタンが非表示になる場合があります。

## キャリブレーション

### CMYK+用のパッチページにチェックマークがありません

CMYK+モードで再校正用のパッチページを測定する場合、ユーザーインターフェースに、カラーの行が正常に測定されたことを示すチェックマークが表示されていません。

## 測定器

### Mac OS X で KM FD9 の USB 接続が失敗する

Mac OS X 10.11 または 10.12 ソフトウェアを実行している Mac OS X コンピューターに USB で KM FD9 分光測色計を接続すると、Fiery Measure による測定に失敗します。回避策として、イーサネット接続を使用してください。

### (Mac OS) ライセンス取得済みの計器で Color Profiler Suite がデモモードのままになる

Mac OS 上で、ライセンス取得済みの測定器を接続した状態で Color Profiler Suite を完全なライセンスモードで起動し、ライセンスがない別の測定器を接続したうえでライセンス取得済みの測定器を取り外すと、Color Profiler Suite がデモモードに入ります。その後、ライセンス取得済み測定器を接続し直しても、Color Profiler Suite はデモモードのままになります。完全なライセンスモードに戻るには、Color Profiler Suite を再起動する必要があります。

### (Mac OS) iO テーブルが再接続後に認識されない

iO テーブルが接続された Mac OS で実行中の Color Profiler Suite では、iO テーブルまたは分光測色計のどちらかを取り外して再接続すると、iO テーブルが認識されなくなります。iO テーブルから電源を取り外し、再開するには、Color Profiler Suite に接続された iO テーブルを使用して再接続する必要があります。

2013 年以前の iO テーブルを購入している場合、この問題が起こることがあります。

## ES-2000 の測定エラー

ES-2000 をルーラー付き（ルーラー使用をオンに設定）で使用している間に測定エラーが発生した場合、測定ページの位置が正しいことを確認してください。測定ページの位置を背景用ボードに合わせることで、測定の対象になる最初のストリップは固定クリップに最も近くなります。ルーラーをページの上部に配置して、最初のストリップ以外は見えないようにします。各ストリップの測定が終了したら、ルーラーを移動して次のストリップが見えるようにします。

配置が正確な画像を表示するには、Fiery Printer Profiler のページ測定画面で方法を表示リンクをクリックします。

## Windows

### プロファイル名が文字化けする

非 ASCII 文字(日本語文字など)を含んでいる説明のプロファイルを保存した場合、Windows 7 または Windows 8 で起動しているアプリケーションで表示すると、説明の文字は ASCII 文字で表示されるため、化けることがあります。

## Fiery Printer Profiler

### グレースケールがデフォルトのカラーモードである場合のグレースケールの印刷プロファイルパッチページ

Command WorkStation のデフォルト設定でデフォルトのカラーモード設定をグレースケールに変更した場合、一部のシナリオでプロファイリングパッチページがグレースケールで印刷されることがあります。この場合、プロファイリングパッチページを正しい設定で印刷するには、デフォルトのカラーモードを CMYK に変更します。

### キャリブレーションマネージャーでの G7 濃度ベースのキャリブレーションターゲットの表示

Fiery Color Profiler Suite がインストールされてライセンスされている場合は、キャリブレーターで G7 キャリブレーションを作成することもできます。G7 キャリブレーションでは、G7 グレーバランスに到達するためにトランスファー曲線が Fiery サーバーのキャリブレーションターゲットに適用されます。キャリブレーションマネージャーは、G7 NPDC 補正曲線が適用されたキャリブレーションターゲットではなく、元のキャリブレーションターゲットを表示します。

### iGen5 で作成された拡張色域プロファイルでアーチファクトが発生する

iGen5 で CMYK+O、CMYK+G、または CMYK+B 色空間を作成し、不適切なアーチファクトが画像に見られる場合、PDF ワークフローで新しいプロファイルを作成し、最新の拡張色域プロファイルエンジンを使用してみてください。

### Fiery サーバーの接続

Fiery Printer Profiler が Fiery サーバーに対して印刷または保存を行っている途中で Fiery サーバーとの接続が遮断された場合、予期しない結果が生じる可能性があります。

### 新しいキャリブレーションセットとプロファイルの作成時に仮想プリンターを作成する

新しいキャリブレーションセットとプロファイルを作成する場合、仮想プリンターを作成するときに、プロファイル名に 2 バイト文字を含めることはできません。

## インライン測定デバイスによるキャリブレーション

ジョブのプロパティで選択されたプリセットで ColorWise オフ設定が指定されている場合、インライン測定デバイスを使用してキャリブレーションを行うと、Fiery Printer Profiler と Fiery Profile Inspector がクラッシュします。

## Fiery Profile Inspector

### 8 カラーモードプロファイル

8 カラーモードの場合、プロファイル概要ページから起動すると、Fiery Profile Inspector でプロファイルは表示されません。Inspector ボタンは、8 カラープロファイルでは使用できません。

## Fiery Verify

### 2 バイト文字のユーザー名

Fiery Verify は、2 バイト文字を含むユーザー名でコンピューターにログインしようとした場合には正常に動作しません。2 バイト文字を含まない名前ユーザーとしてログインする必要があります。

### UTF8 文字は未対応

Fiery Verify は、ファイル名に UTF8 文字を含んでいるプロファイルを開くことができません。

## ヘルプ

### Verifier メインウィンドウでのオンラインヘルプ (IE)

デフォルトブラウザが Internet Explorer の場合、Fiery Color Verifier でオンラインヘルプを開くには、最初に Internet Explorer のセキュリティ設定で ActiveX コンテンツの実行を許可する必要があります。設定されていないと、ヘルプは表示されません。

